

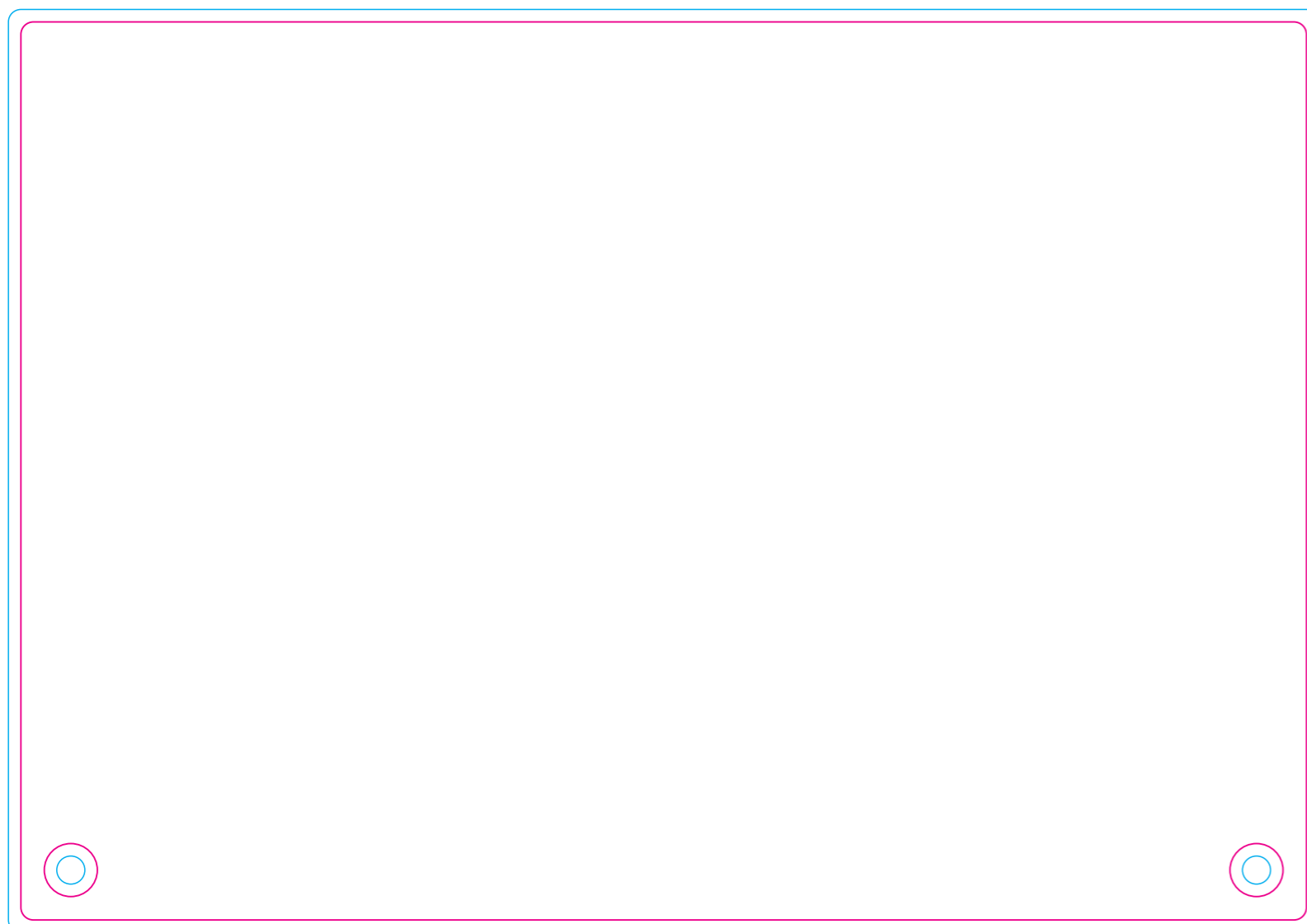
- クライアント：
- デザインサイズ：W00mm
- 刷り位置：☒参照
版下原寸サイズ

仕上がり最大サイズ

縦向き



横向き



入稿データ制作上の注意点

□レイヤーは **カットライン/デザイン/白版** に分かれた状態で作成してください。
※本テンプレートのレイヤーは削除・併合などせずに、すべて残したままご入稿ください。



□デザインは **カラーモードCMYK** で作成してください。
□デザインは **カットラインの2mm以上内側（マゼンタの枠）** に収まるように作成してください。
□文字は**アウトライン化** をしてください。
□スウォッチや効果は必ず **分割・拡張** または **ラスタライズ** をしてください。
□画像は **埋め込み** にしてください。
□「デザイン」レイヤーに含まれる白は印刷されません。白は「**白版**」レイヤーに作成してください。

●白版の作成方法●

□白版は必ず「**白版**」レイヤーに作成してください。
□白版は **K100%** または **グレースケール100%** で作成してください。
□白版は**デザインより0.15mm (3px)細らせてください**。
※アクリル板は透明なため、白版を作成しない部分は透けた仕上がりになります。

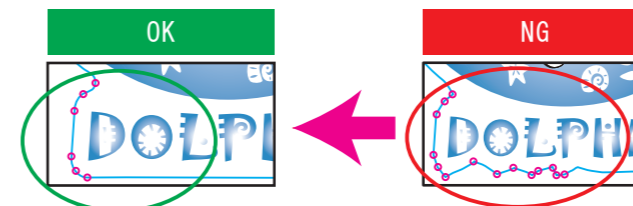
白版作成例：



●カットラインの作成方法●

□カットラインは必ず「**カットライン**」レイヤーに作成してください。
□カットラインはIllustratorのパスデータで、**シアン100%**で作成してください。
□カットラインを変更する場合は **シアンの枠の中に収まるサイズ** で作成してください。
□**パーツ穴のサイズ、位置は変更しないでください**。
□鋭角（とがった角）のカットラインは作成できません。**必ず曲線で作成してください**。
□カットラインはできる限り**パス数の少ないならかな線**にすると、きれいに仕上がります。

カットラインデータ作成例：



※アクリル板の特性上
NG例のように複雑なデザインは、仕上がりのがたつきや商品破損の原因になります。
また尖った部分はケガの原因にもなります。
全体的に丸みがあるならかな線にすると仕上がりがきれいです。

●制作例 ※サンプルデザインはスタンド50角で作成しています

